

「海洋生物資源の保存及び管理に関する法律第3条第7項の規定に基づく基本計画」の検討等について

水産政策審議会・資源管理分科会（12月9日）において諮問どおり答申がなされたことから、同日付で「海洋生物資源の保存及び管理に関する基本計画」を変更し、以下のとおり、平成22年漁獲可能量（TAC）の改定を行う。

平成22年TACの改定

すけとうだら（太平洋系群及びオホーツク海南部）について、資源の来遊状況等を踏まえ、TACの改定を行う。

（単位：トン）

第1種特定 海洋生物資源	管理の対象となる期間	漁獲可能量
すけとうだら	平成22年4月～平成23年3月	260,000 (240,000)

（）内は、変更前の数量